

がん化学療法指示書

登録番号 250

作成日 2020/1/8

レジメン名	PEM+Atezolizumab(維持)
診療科・対象疾患	(呼)非扁平上皮非小細胞肺癌
投与間隔	3週毎
投与サイクル数	PDになるまで

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
テセントリク	アテゾリズマブ	1200mg/body	Day1
ペムトレキセド	ペムトレキセド	500mg/m2	Day1

	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール														
							day1													day21	
治療内容	注射		Rp1 生理食塩液	100mL	任意	ルート確保・フラッシュ用	●														
			Rp2 生理食塩液 デキサート注(6.6mg)	100mL 1瓶	15分	点滴静注メイン	●														
			Rp3 癌 テセントリク(アテゾリズマブ) 生理食塩液	1200mg 100mL	60分※1	点滴静注メイン	●														
			Rp4 生理食塩液	50mL	15分	点滴静注メイン 経過観察用	●														
			Rp5 癌 ペムトレキセド 生理食塩液 総量100mLにする	500mg/m2 100mL	10分	点滴静注メイン	●														
その他必要薬剤	<ul style="list-style-type: none"> デカドロン(デキサメタゾン)4mg:2錠 朝食後に内服(day2,3) 葉酸:1日1回0.5mg(バンピタン末1g)を初回治療前の7日前から服用し、最終治療後21日後まで連日服用 ビタミンB12:1mg(メチコパール500μg2A)を初回治療1週間前および以降は3サイクル(9週)毎に筋肉注射 																				
総投与時間	(初回)1時間45分・(2回目以降忍容性良好の場合)1時間15分																				
血管外漏出リスク	テセントリク(アテゾリズマブ):非壊死性抗がん剤 ペムトレキセド:非壊死性抗がん剤																				
投与時の注意事項	<p>テセントリク(アテゾリズマブ)はフィルター付きルート要</p> <p>※1テセントリク(アテゾリズマブ)の投与速度 初回投与の忍容性が良好であれば2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる</p> <p>ペムトレキセドはNSAIDsとの併用は注意(ペムトレキセドの血中濃度が増加し副作用が増強される可能性がある)</p>																				
備考欄	<p>Infusion Reaction Grade2の場合、テセントリク(アテゾリズマブ)の投与を直ちに中止する。1時間以内に回復する場合には、投与速度を50%減速して再開する。</p> <p>Infusion Reaction経験例では、次回より投与30分前に以下薬剤で前処置を行う。 レスタミンコーワ10mg 5錠 アセトアミノフェン300mg 2錠</p>																				